

# がまき 議会だより

第125号

令和5年8月1日号



新しい議員12名の顔ぶれ

## TOPICS

議長・副議長挨拶・議会日誌	2
議会構成	3
5月臨時議会	4
6月定例議会	5～6
議決結果	7
一般質問一覧	8
一般質問	9～13
新常任委員会紹介	14

新しい議会構成が  
決まりました。

# 新しい議会構成が決まりました

5月10日に開催されました臨時議会において、議長・副議長の選挙が行われた結果、議長に遠山健太郎議員、副議長に石丸典子議員が選出されました。

## 議長の挨拶



議長 遠山 健太郎

この度令和5年第1回臨時議会におきまして、選挙の結果、議長に就任させて頂きました遠山健太郎です。

今、上牧町議会は大きな転換期を迎えています。

議会運営もアフターコロナに移行する中、同時に国において様々な法律の制定や法改正、制度改正による補助金や交付金の制定、そして上牧町独自の事業展開による補正予算の計上等、議会の審議内容も多岐にわたっています。

多岐にわたる審議を、町民の方々の代表として責任ある立場で是々非々で議論をする議会の長として、議会の審議をより闊達なものとし、町民の皆様の負託に応える議会を目指して参ります。

今こそ、議会の大切な権能の一つである「住民に寄り添い発信力のある議会」の確立のため、上牧町まちづくり基本条例に掲げる、住民と行政と議会の三者の協働、特に理事者(町側)との対等な立場での論戦を実施することで、議会としての権能である「行政の監視役」をより強固なものとしていと思っています。

本年一年間どうぞよろしくお願いいたします。

## 副議長の挨拶



副議長 石丸 典子

令和5年5月の臨時議会におきまして、副議長に選出していただきました石丸典子です。

今年4月には、上牧町議会議員選挙が8年ぶりにおこなわれ、新しい議員が3名加わりました。町民の皆さんの意見を反映させた活発な議会活動となるよう、議長の補佐として力をつくします。

一年間、どうぞよろしくお願いいたします。

## 奈良新聞訪問

6月8日に正副議長にて奈良新聞社を訪問し、議会の更なる情報発信の強化について抱負を述べ、翌日の奈良新聞にも大きく掲載されました。

## 課題解決へ発信強化

上牧町議会の遠山健太郎議長(左)と石丸典子副議長(右)が8日、就任あいさつで奈良市法華寺町の奈良新聞社を訪れた。

3期目の初就任の遠山議長は、議会を発信の議論を促す体制がある。コロナ前の対面で行う座談会の形式に戻したいと語った。また、人口密度は高いが、小さな町を述べた。石丸副議長(右)も若い人が議員自薦して入ってくるべき、議会の補佐を語りた」と語り、

町民の議論は明確、町長と共に民意を聞いて議論を促す。議題を把握し、町民の意向を汲み取り、

### 遠山・上牧町会議長が抱負

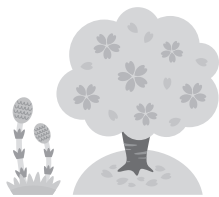


就任の抱負を語る上牧町議会の遠山議長(左)と石丸副議長(右)は8日、奈良市法華寺町の奈良新聞社を訪れた。

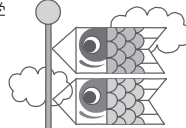
## 議会選出監査委員 あずま 初子

## 議会 日 誌

4月 6日 広報委員会



- 5月
- 10日 第1回臨時会
  - 12日 町シルバー人材センター理事会
  - 18日 北葛城郡町議会議長会総会
  - 19日 王寺周辺広域市町村圏議長会総会
  - 22日 上牧小学校議場見学
  - 23日 奈良県町村議会議長会 議長・副議長意見交換会
  - 24日 北葛城郡民生委員大会
  - 25日 奈良県町村議会議長会役員会
  - 30日 町シルバー人材センター定期総会
  - 30日 上牧第二小学校議場見学
  - 31日 議会運営委員会
  - 31日 全員協議会
  - 31日 議員懇談会



- 6月
- 2日 第2回定例会(初日)
  - 2日 広報委員会
  - 5日 文教厚生委員会
  - 6日 総務建設委員会
  - 12日 一般質問(5名)
  - 13日 一般質問(5名)
  - 14日 第2回定例会(最終日)
  - 14日 IT会議
  - 14日 議員懇談会
  - 15日 原水爆禁止国民平和行進
  - 19日 上牧第三小学校議場見学
  - 26日 町社会福祉協議会理事会
  - 26日 広報委員会
  - 26日 新任議員研修会
  - 27日 上牧町人権教育推進協議会総会
  - 28日 議員懇談会



# 上牧町議会



## < 委員会構成 >

### 総務建設委員会

委員長 上村 哲也 副委員長 あずま初子  
委員 服部 公英 委員 康村 昌史  
委員 木内 利雄 委員 遠山健太郎

### 広報委員会

委員長 あずま初子 副委員長 竹之内 剛  
委員 石丸 典子 委員 氏原 賢一  
委員 竹中 亮造 委員 安中 和  
委員 上村 哲也

### 文教厚生委員会

委員長 牧浦 秀俊 副委員長 竹之内 剛  
委員 石丸 典子 委員 氏原 賢一  
委員 竹中 亮造 委員 安中 和

### 議会IT会議

キャプテン 竹之内 剛 サブキャプテン 氏原 賢一  
委員 安中 和 委員 牧浦 秀俊  
委員 服部 公英 委員 康村 昌史

### 議会運営委員会

委員長 木内 利雄 副委員長 康村 昌史  
委員 石丸 典子 委員 あずま初子  
委員 上村 哲也 委員 牧浦 秀俊



## 議会・委員会のYouTube配信について

議会は公開が原則です。

議会の傍聴は、町民を代表する議員が、公の立場で町の仕事について審議や評決を行う様子を実際に見聞きすることができ、住民の意思がいかにか反映されているかを知るうえで、大変有意義なことです。

上牧町では、議場や委員会室に傍聴に行けなくとも、YouTubeで、議会のライブ中継、そして録画中継で、審議の内容を確認することができます。

上牧町議会は町民の皆様にも身近で開かれた議会を目指します。



上牧町のホームページからこちらをクリック。

もしくは、インターネットでYouTube(<https://www.youtube.com>)にアクセスし、『上牧町議会』と検索してください。

## 第1回臨時議会報告

### 国民健康保険税条例の一部改正(専決処分)

令和5年4月の改正に合わせて後期高齢者支援金等課税額、低所得世帯の保険税における軽減判定基準の改正

#### 課税限度額の改正(改正後)

基礎課税額20万円→22万円

#### 軽減判定基準の改正(改正後)

5割軽減 22万5千円→29万円

2割軽減 52万円→53万5千円

### 上牧町介護保険条例の一部改正(専決処分)

新型コロナウイルスによる影響を踏まえた収入減少等による減免

### 上牧町税条例の一部改正(専決処分)

QRコード用、納付・納入の用紙の新設、特例大規模工事に係る課税の軽減措置、軽自動車種別割のグリーン化適用期限の延長

### 令和5年度一般会計補正予算(第1回)(専決処分)

新型コロナウイルスワクチン特別臨時接種の期間延長に伴う追加接種事業費として8,803万1千円の増額計上

### 令和5年度一般会計補正予算(第2回)

☑ 上牧第二小学校東館外壁改修工事費128万6千円が当初予算に計上されなかった理由は、

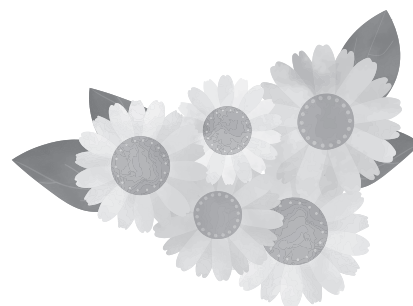
☑ 4月末に外壁の剥離が発生して、緊急の対応が必要となったため今回補正計上した。

### 上牧町附属機関設置条例の一部改正

人権問題に関する啓発等の事業に関する業務を教育委員会事務局から町長部局へ移管する

### 議会選出監査委員の選任

■ あずま 初子



## 令和4年度一般会計繰越明許費報告

### 繰越明許費とは

「会計年度独立の原則(各会計年度の歳出にはその年度の歳入を充てなければならない、という会計に関する原則)」の例外規定のひとつで、諸事情によりその年度内に支出を終了することができない経費について、翌年度一年間に限って繰り越すことができるものを言います。

### 令和4年度一般会計繰越明許費繰越計算書

款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	財源内訳			
					未収入特定財源			一般財源
					国県支出金	地方債	その他	
2.総務費	1.総務管理費	電気自動車整備事業	9,350,000	9,350,000	0	6,400,000	2,216,000	734,000
		コミュニティバス運行費	2,226,000	2,226,000	0	0	0	2,226,000
4.衛生費	1.保健衛生費	出産・子育て応援交付金事業	13,200,000	0	0	0	0	0
5.農林商工費	1.農業費	団体営農地防災事業	29,000,000	29,000,000	29,000,000	0	0	0
6.土木費	3.都市計画費	都市計画図修正業務委託料	9,075,000	9,075,000	4,537,000	0	0	4,538,000
		服部台明星線道路改良事業	94,223,000	94,223,000	16,227,000	66,900,000	0	11,096,000
8.教育費	1.教育総務費	学校適正化事業	36,520,000	36,520,000	0	0	0	36,520,000
合計			193,594,000	180,394,000	49,764,000	73,300,000	2,216,000	55,114,000

## 総務建設常任委員会報告



### 令和5年度一般会計補正予算(第3回)

#### 【歳入】

##### 不動産売払い収入について

問 売却になった理由と目的は。

答 売却場所はささゆり台2丁目で、随意契約であり普通財産検討委員会で検討した結果隣接土地所有者に売却することとなった。

##### 財政調整基金について

問 4年前より約1億円ほどの減であるが現在の本町の予算規模に対してもう少し積み上げられないものか。

答 標準財政規模の概ね20%が適正であり、決算時期に向けて20%になるよう検討していく。

#### 【歳出】

##### クーポン券発行事業費について

問 地方創生臨時交付金の活用は様々な選択肢があり自治体によってその活用方法が異なる中、今回、当町ではこのクーポン券発行事業に活用しようとした理由はなにか。

答 令和5年3月25日付の事務連絡にある推奨メニューのひとつがこのクーポン券発行事業であった。また、物価高騰の影響は全ての住民の方が受けているという状況から、全住民対象のクーポン券発行事業とした。

問 利用期間について、今回9月から年末までの4か月間とした理由について説明を。

答 事務手続きなどで開始が9月となることと、お金を一番使う年末に使用できるようにと年末までの設定にした。

問 本事業の総額の内、約15.8%が事務費にあたるが、もう少し事務費を削減できないものか。

答 経費(事務費)は結構かかると認識している。そこで今回は発送方法を従来の「ゆうパック」から「簡易書留」に変更した。これにより発送代金は約90万円が削減されたところである。今後とも削減、見直しを行うように努める。

#### 交通安全対策費について

問 自転車用ヘルメット購入費補助金の実績について未成年者(0歳から13歳まで)が8件と少ないように思われる中、今回の補助金は全ての住民の方が補助対象者になっており、その周知方法はどのようにしていくのか。

答 周知の方法については、SNSやホームページ・広報誌等で周知していく。



#### 電力・ガス・食料品等価格高騰重点給付金給付事業費について

問 本事業内容の説明を。

答 令和5年度非課税世帯を対象に給付されるもので、課税世帯の方で令和5年1月から9月まで予期せぬかたちで収入が減った事で非課税世帯になった世帯に給付されるものである。

#### アピアランスケア支援事業費について

問 対象者と財源について説明を。

答 今年度4月1日以降に治療中又は治療を終えた方で、外見に大きな変化が起きたがん患者の心理的負担を軽減するとともに、がんになっても生きることのできる社会復帰を実現するためのウィッグ(かつら)や乳房補正具などの購入費用、アピアランスケアに対しての事業と考えており、財源については今のところ一般財源として考えている。

問 財源については奈良県の予算が240万円付いたという話があったが、県からの補助はないのか。

答 県の担当課に再三要件等を問い合わせしているが、まだ県の方の要綱がはっきり決まっていないので今回一般財源として計上した。県からの補助が確定したら歳入部分の補正対応をしたいと考えている。

#### 小中学校体育館空調整備工事請負契約の締結

問 災害時等に都市ガス機能が停止した場合にも電源供給が可能なPAジェネレーターシステムを導入する、そのシステムについて説明を。

答 プロパンガスエアを使用し動力を確保するシステムで、一箇所当たりプロパンガス5本くらいで24時間使用可能と聞いている。

## 文教厚生常任委員会報告



### 上牧町心身障害者医療費助成条例の一部改正

問 所得制限をなくすための改正だが、対象者は何件か。また、重度心身障害者老人等医療費の助成はどうなるのか。

答 条例改正での対象者は5件。重度心身障害者老人等医療費の助成は、要綱で運用してきているので、議会にはかからない。わかりやすく周知できるようにしていきたいと考えている。

### 上牧町ひとり親家庭等医療費助成条例の一部改正

問 所得制限の廃止で、子育て世帯の経済的負担が軽減される。新たに対象となるのは何件か。

答 29件である。

## 委員会に付託しなかった議案

### 令和4年度一般会計繰越明許費繰越計算書の報告

#### 学校適正化事業について

問 上牧中学校改修基本設計等業務委託料3652万円が令和5年度に繰り越しとなる要因は。

答 上牧中学校は全面建て替えを視野に入れるためである。

問 設計業務の予算資料は、校舎・エレベーターの増築、給食調理施設の新設となっている。費用の追加はどうか。

答 予算内で対応できる。

問 上牧中学校の統合について、住民への説明を。タウンミーティングの予定は。

答 秋頃からの開催を予定している。

### 固定資産評価審査委員会委員の選任

山崎 久由さん (上牧) 再任

### 農業委員会委員の選任

藤川 直俊さん (上牧) 再任

松井 敬祐さん (上牧) 再任

青木 喜也さん (上牧) 再任

森田 幸男さん (上牧) 再任

竹島 成宜さん (上牧) 再任

竹島 正智さん (上牧) 再任

福間 亮士さん (下牧) 新任

松井 一喜さん (下牧) 新任

青木 功雄さん (中筋出作) 再任

竹田 太郎さん (上牧) 新任

森本 英利さん (上牧) 再任

辻本 久藏さん (上牧) 再任

議会の欠席状況 康村 昌史(6月12、13、14日)

## 全員協議会の報告

5月31日、「まちづくり基本条例の検証」「議会報告会」「各種審議会委員の選出」等について議員間で協議しました。

各種審議会委員に議会から選出された委員は、次のとおりです。

町営住宅等運営基本方針策定委員会(定数1)	康村議員
空き家等対策協議会(定数1)	竹中議員
介護保険事業計画高齢者保健福祉計画策定委員(定数1)	牧浦議員
史跡上牧久渡古墳群整備委員会(定数2)	上村議員 木内議員

### 全員協議会とは

地方自治法で定められた会議で、次のような場合に開かれます。議長が招集し、原則公開で傍聴ができます。

- ① 議会独自の協議や意見調整
- ② 本会議の審議に伴う協議や意見調整
- ③ 町長による事前説明と意見の聴取

令和5年第1回 臨時会の議決結果

(令和5年5月10日)

○賛成 ●反対 -除斥 ×棄権 空白は欠席

議案名	議決結果	石丸典子	氏原賢一	竹中亮造	安中和	あずま初子	上村哲也	竹之内剛	牧浦秀俊	服部公英	康村昌史	木内利雄	遠山健太郎
専決処分報告について上牧町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長は採決に 加わりません
専決処分報告について上牧町介護保険条例の一部を改正する条例について	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
専決処分報告について上牧町税条例の一部を改正する条例について	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
専決処分報告について令和5年度上牧町一般会計補正予算(第1回)について	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町附属機関設置条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和5年度上牧町一般会計補正予算(第2回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議会選出監査委員の選任について	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

令和5年5月 定例会の議決結果

(令和5年6月2日~6月14日)

○賛成 ●反対 -除斥 ×棄権 空白は欠席

議案名	議決結果	石丸典子	氏原賢一	竹中亮造	安中和	あずま初子	上村哲也	竹之内剛	牧浦秀俊	服部公英	康村昌史	木内利雄	遠山健太郎
令和4年度上牧町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について専決処分報告について	報告	報告のため採決はしない											
令和4年度上牧町水道事業会計予算繰越計算書の報告について専決処分報告について	報告	報告のため採決はしない											
上牧町心身障害者医療費助成条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長は採決に 加わりません
上牧町ひとり親家庭等医療費助成条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町税条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和5年度上牧町一般会計補正予算(第3回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
小中学校体育館空調整備工事請負契約の締結について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町固定資産評価審査委員会委員の選任について	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町農業委員会委員の選任について	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町農業委員会委員の選任について	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町農業委員会委員の選任について	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町農業委員会委員の選任について	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町農業委員会委員の選任について	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町農業委員会委員の選任について	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町農業委員会委員の選任について	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町農業委員会委員の選任について	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町農業委員会委員の選任について	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町農業委員会委員の選任について	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町農業委員会委員の選任について	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町農業委員会委員の選任について	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

町内の3つの小学校の3年生が議場の見学に来てくれました。



上牧小学校



上牧第二小学校



上牧第三小学校

あなたの声を町政に！

## 一般質問一覧

上牧町の行政事務全般について、各議員が町側に考えを聞くのが一般質問です。

各議員は政策提言も含めて質問をすることができ、上牧町では1人60分の制限時間内であれば、質問の回数に制限はありません。

議会だよりでは、一般質問原稿について、それぞれ質問をした各議員自らが要約し、編集したものをそのまま掲載しています。

竹中 亮造	1. 学校給食無償化について
牧浦 秀俊	1. ICT活用による学びについて 2. 昨年度の、上牧小中学校の授業状況について 3. コミュニティバスの運行について
氏原 賢一	1. 滝川遊歩道の安全確保及び休憩用具の設置について 2. 犬のフン害対策について 3. 「いじめ予防授業」について
服部 公英	1. 都市環境について 2. 西名阪側道について 3. 教育環境について
あずま初子	1. 公園の整備について 2. ドッグラン施設設置について 3. コミュニティバスについて

安中 和	1. 災害時における上牧町在住の外国人の方達とのコミュニケーションについて 2. AEDの保管場所について
石丸 典子	1. 空き家の利活用について 2. マイナンバーカードと健康保険証について 3. 河合町清掃工場の黒煙について
上村 哲也	1. これから始まる台風や集中豪雨に対する防災対策について
竹之内 剛	1. 子どもの居場所づくりについて
木内 利雄	1. NHKの全国首長アンケートについて 2. 選挙時の交付物品について 3. 登下校時の安全確保について

## 広報委員会

かんまき「議会だより」作成に向けて委員全員で編集しています。



左から、あずま 初子 委員長、竹之内 剛 副委員長、遠山 健太郎 議長、安中 和 委員、竹中 亮造 委員、氏原 賢一 委員、上村 哲也 委員、石丸 典子 委員



## 学校給食無償化について

子育て支援の前進のために早期実施を



竹中 亮造

**問** 「学校給食無償化」が県下でも広がりを見せ、子育て層に期待が広がっている。上牧町においても早期の実施を求めるものであるが、財源確保が必要である。現時点における「給食無償化」について所見を伺う。

**答** 「給食無償化」は全国的にも増加傾向にある。子育て層の経済的負担の軽減の実効性に加え、「選ばれる町」になりうることも期待できると認識している。しかし、多くの自治体は国の地方創生臨時交付金を財源としている。交付金の継続が懸念されることから、現下の財政状況では恒常的な政策として、一般財源化は困難な状況にある。

**問** 所得制限のない「給食無償化」にはどのくらいの経費が必要か。

**答** 小中学校、幼稚園、保育所を合計すると、歳出ベースで6750万円程度の追加経費を想定している。

**問** 「給食無償化」の予算措置の見通しがついた場合、いつぐらいから実施できるか。

**答** 「給食無償化」については財源確保が最大の課題となっており、国の動向を注視している。「子育て支援」と「財政的な裏付け」を総合的に勘案して、期を失せず、今後も前向きに検討していきたい。

**問** 昨年度、授業参観において学級崩壊のような事例が一部クラスであったと聞き及んでいるが。

**答** 年度途中における教員の欠員補充に思うに任せない状況と、コロナ禍により実施できなかった授業参観が数年ぶりに開催したことが契機となり、子どもたちのテンションがあがりその状況が出現した。

**問** このような状況は常態化しているのか。

**答** 常態化はしていないが、確かに落ち着きのない学級もある。そのため、良好な授業の確保に資する従前の取り組みをしても、課題のある学級には、教頭、場合によっては校長が支援に入る。集中できない児童生徒に個別の対応をしている。

特に今年度からは、教育委員会の指導主事を、3人体制にして、定期的に授業参観を行い、こまめに情報共有をし、課題の解決に向けて協議や指導を行っている。

**問** 現在の学校の様子は。

**答** 現在の状況は、町内のいずれの小中学校も落ち着いた状況で授業が行われている。今後もさらに授業に集中して取り組めるよう学校と協力した体制の整備に努めたい。

## 上牧小中学校の授業状況について



牧浦 秀俊

学級崩壊が危惧されるような情報があったが

## いじめ予防授業について



氏原 賢一

いじめる側が  
100%悪い!  
との認識で!!

**問** 教育委員会としての認識や考え方について、ご回答をお願いいたします。

**答** いじめを未然に防ぐ、いじめが起りにくい学校づくりという観点におきまして「いじめ予防授業」は、効果的な取り組みであると考えております。そのうえで、いじめを予防するために自分たちに何ができるのかについて考える機会になりうるものであると認識しているところでございます。

**問** 上牧町における「いじめ問題」に関する現状の取り組みについて、ご回答をお願いいたします。

**答** 管内小中学校では、一般に言われる重大事件は発生していないものの、いじめを受けている当事者にとってはすべてが「重大事件である」と捉えて対応しています。

**問** 最後に「いじめ予防授業」の導入に関し、町としての考えについて、答弁をお願いいたします。

**答** 本町では、人権教育や道徳の授業のなかで、いじめ問題について取り上げ、一定の効果はあげているものと考えておりますが、「いじめ予防授業」の調査研究を行い、導入について前向きに検討していきたいと考えているところでございます。

**問** 小学生と中学生の人口推計については。

**答** 令和5年度5月時点で小学生846人・中学生454人です。今後の推移予想につきましては、小学校の統合目標の期限としている令和13年度との比較においては小学校では児童数が現状より181人、率にして21.4%減少し665人に中学校では生徒数が72人減少し、率にして15.9%減少し382人になること見込んでいます。

**問** 小学校の統廃合について、私個人の意見としては三学校共に耐震補強も出来ていますし、子どもたちの通学路も短い距離が良いですし、これまでの三学校体制で行ってほしいと考えています。小学校の統廃合については。

**答** 学校適正化基本計画におきましては統合目標年度の計画の中では令和11年度から13年度に存続する学校につきましては2校又は1校としておりますが、令和7年度に人口動態等の再調査を行わない調査結果を基に当該計画の方針を検証した上で改めて最終的な方針を決定することにしておりますので統廃合に伴う校区の編成につきましても当該調査の結果を踏まえた上で校区の見直し等の必要についても対象地区等も含めて再度検討をするという考えに変更はありません。

## 教育環境 小学校・中学校の統廃合について



子どものために  
適切な教育環境を

服部 公英

移動支援を必要とする  
方々への負担軽減を！



あずま 初子

デマンド交通などの  
導入が  
検討されます！！

**問** 現在運行中のコミュニティバスは、「無料で町内の交通手段として非常にありがたい」というお声がある一方で、高齢者、妊産婦、怪我などでバス停まで行くことが難しい方々もおられます。移動を支援する必要性の高い対象者が増えていく中で、今後の対応策など本町のお考えをお伺いします。

**答** 移動を支援する必要性の高い対象者の方々のために、上牧町の今後の公共交通のあり方について、町内の関係各課で対応策など検討する必要があると認識しております。

近隣市町村に於いてのデマンドバスやデマンドタクシー導入の先進事例などを伺い、デマンド交通を導入するには、かなり大きな財源等確保の必要性があると考えられるため、一部有料など含め、今後検討してまいります。現行はコミュニティバス3台で対応しながら、調査研究をさせていただきたいと考えます。



**問** 避難の仕方の情報が届いていますか？

**答** 検討の余地がある。

**問** カタログポケットとは？

**答** 多言語・読み上げアプリのことです。

**問** 操作仕方は？

**答** バーコードを読みとります。

**問** シートにして目につく所に貼るのは？

**答** 検討します。

**問** 住民課の窓口外国人向けの冊子を置く事は？

**答** 他の部署共協議して検討します。

**問** 今後介護・医療の面でも外国の方は増えてくると思います。異文化の方達との相互理解が必要だと思います。上牧町として理解し合えるまちづくりの施策を考えてください。

**答** 外国の方々にわかるように協議していきたいと思います。また災害の事だけでなく町内の情報をお伝えできるように工夫していきたいと思えます。

災害時での上牧町在住の  
外国の方との関わり

お互いに  
命を守る行動を！



安中 和

## 保険診療を確実に



健康保険証の  
交付を

石丸 典子

**問** マイナンバーカードの取得は任意ですが、健康保険証を廃止してマイナカードへの一体化では事実上、カードの強制です。カードの有無で住民が差別されることのないよう、強く求めます。

**答** 6月2日に成立した改定マイナンバー法で、令和6年秋で健康保険証は廃止されます。経過措置で、最長1年は保険証が使用できます。

マイナカードを持たない人は、本人の申請によって「資格確認書」を発行しますので、保険診療が受けられます。

**問** 「資格確認書」は本人の申請が必要と言われるが、役場に出向くのが困難な方などは、町の判断で交付されるよう求めます。

国民健康保険税の滞納者に発行されている「短期証」の扱いはどのようになりますか。

**答** 「短期証」も廃止され、今後はマイナンバー保険証か「資格確認書」で医療を受けることになります。

7月中頃、郵送する保険証に説明文書を同封し、周知していきます。

**問** 過去豪雨により大きく被害のあった場所は。

**答** 上牧第二小学校南側の水路において、道路が冠水し、また都市計画道路沿いの里道水路において、排水管の破損により付近の道路が冠水し隣接する家屋に被害がでた。

**問** どのような対策をしたのか。

**答** 小学校南側の水路については応急処置として土のうによる堰堤を設置し、今後も水路改修に向け高田土木とも協議を重ねていく予定である。都市計画道路沿いについては、一時的な排水ルートを確認し、排水管の入替完了後、傾いた家屋及び民地駐車場の復旧を実施した。

**問** 現在、本町が危険だと認識している箇所は、どれくらいあるのか。

**答** 土砂災害危険箇所は町内計11箇所、葛下川と滝川において洪水浸水想定区域の指定がある。

**問** 本町の、住民を守るための考え方は。

**答** 地震・風水害等の自然災害時に「住民の生命、身体及び財産を災害から保護する」責務を有すると考えているが、公助の機能にも限界があるため、「自らの命は自らが守る」の意識を持ち、個人や地域で取り組むため「自助」「共助」も重要であるとも考えている。

## 災害時の備えは 大丈夫ですか？



一番大事なことは  
命を守ること！

上村 哲也

全ての子どもが安心できる  
環境整備を！



竹之内 剛

家庭や学校以外の  
子どもの居場所整備  
の推進

**問** 虐待・いじめ・不登校等により家庭と学校以外の  
子どもの居場所づくりのニーズは高く、今年度  
に発足されたこども家庭庁でも重要施策としていま  
す。本町の子どもの居場所に関する現状について伺  
います。

**答** 本町の子どもの居場所は、学童保育所、おひさ  
ま広場、サロンぼけっと、きらっと、まきっ子塾や  
昨年度開校したフリースクールを設置している。

**問** 東京都の文京区が設置している中高生が談話、  
運動、音楽等をできる居場所を本町にも設置す  
ることは可能か。

**答** 検討段階だが小規模で設置可能である。

**問** 調理等が可能な上牧町障がい福祉センターほ  
ほ笑みサロン片岡等は交流スペースとして妥  
当と考える。国の調査では、家庭や学校以外の居場  
所がほしいと答えた子どもは7割であり、全ての子  
どもが安心できる居場所を大人が意図的に作るこ  
とは重要。本町らしい事業を企画し、子ども支援モ  
デル事業への応募を検討いただきたい。

**答** 子どもの居場所づくりは部局横断的に取り組み、  
財源と運用基盤を整備し、子ども達の安心でき  
る場所を作っていくたい。事業応募は次年度に向け  
て検討したい

**問** 児童の登下校時における安全確保について伺う。

登下校時を狙った事件は後を絶たず、凄惨(せい  
いさん)な事件が起こるたびに通学時の安全対策を  
強化する必要性が指摘されてきた。子どもの安全を  
守ろうと地域ボランティアによる見守り活動も行わ  
れてはいるが高齢化で各地ではなり手不足が深刻  
化している。

子どもを見守る「目」をどう確保、維持するのか模  
索が続く中、近年ではICT（情報通信技術）を活用  
した見守りを行う自治体が増加している。

そこで、地域の人的ボランティアだけではカバー  
出来ない部分をハイテクの「目」で補うこと、ICTを  
活用した見守りの導入を強く求めるものである。

**答** ICTを活用した見守りは児童の安全確保という  
観点からは有効な手段であると考えている。一方、  
導入時(概算2330万円・税込)の財源確保など課題  
はあるが、早ければ令和6年度のシステム導入に向  
け、保護者へのアンケート調査などを実施する。あ  
わせて導入については、県や関係部署と連携をとり財  
源確保に努める。

登下校時の安全確保に  
ついて



安全安心は  
ボランティア × ICT

木内 利雄

## 総務建設委員会



委員長の上村です。総務建設委員会は、6名で構成されており、内容としては、上牧町議会委員会条例に基づき、本会議で付託を受けた議案、主に一般会計の補正予算や、議会の議決を要する契約及び財産の取得又は処分、税条例の改正に関する条例などについて審議します。

住民皆様の大切な税金が福祉の向上に公平に計上されているのか、請負契約の締結が公正に行われるか、安心・安全な暮らしを守るため、密接に関係する多くの議案をしっかりと住民の目線で審議してまいります。

総務建設委員会委員長 上村 哲也

## 文教厚生委員会



文教厚生委員会は、6名で構成されています。内容は、上牧町議会委員会条例に基づき、本会議で付託を受けた議案、町民の暮らしや児童・高齢者の福祉、医療、小中学校の義務教育、社会教育、社会体育、上下水道、生活環境など、文教厚生に関することを審査・調査いたします。

今社会問題になっている少子高齢化や保健医療、そして子育て支援や教育環境の充実等暮らしに密接に関係する多くの議案を審議します。暮らしやすいまちづくりのために、住民目線に立ち福祉の向上に努めてまいります。

文教厚生委員会委員長 牧浦 秀俊

### 次回の定例会は 9月1日開催予定

- 第3回上牧町議会定例会  
令和5年9月1日(金)  
午前10時から
- 議会運営委員会  
令和5年8月30日(水)  
午前10時から

### 編集後記

お問い合わせ ☎ 0745-76-2538  
fax 0745-76-1003

▼令和5年4月23日執行の上牧町議会議員選挙に於いて、新しい3名を含めた12名が上牧町議会議員となりました。

▼私たち上牧町議会は、町民の皆様のお声を誠実に町政へ反映できるよう総合力で粘り強く取り組んでまいります。

#### 広報委員会

委員長 あずま初子  
副委員長 竹之内 剛  
委員 石丸 典子  
委員 氏原 賢一  
委員 竹中 亮造  
委員 安中 和  
委員 上村 哲也